

民進党千葉県第10区総支部
〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2164-2
TEL0478-54-5678 FAX0478-52-6991
Mail:info@hajime-yatagawa.com



元衆議院議員 谷田川 はじめ

【谷田川はじめプロフィール】

- 1963年 1月17日香取市に生まれる
- 1981年 千葉県立佐原高校卒業
- 1985年 早稲田大学政治経済学部卒業
- 同年 丸紅(株)入社
- 1988年 (財)松下政経塾入塾
在塾中、米国連邦下院議員政策
スタッフとして活動
- 1991年 衆議院議員山村新治郎秘書
- 1993年 千葉県議会議員初当選
以後4期連続当選
- 2009年 衆議院議員初当選
拉致問題特別委員会理事
国土交通委員会委員
民主党成田空港ハブ化推進議員連盟事務局長
- 2012年 再選を目指したものの惜敗
- 2014年 振り返きを目指すもわずか10票で比例区
当選に届かず
- 【現在】 民進党千葉県第10区総支部長
千葉県ハンドボール協会会長

蓮舫新代表の下、政権奪還に向け 一致団結して頑張ります。

民進党として初めてとなる代表選挙が9月15日に実施され、第1回目の投票で、私も応援した蓮舫参議院議員が過半数を大きく上回り、新しい代表に選出されました。蓮舫、前原、玉木の3氏による選挙でしたが、一般党员・サポーターがかかわる形で行われ、多くの国民の皆さんに民進党をアピールすることができてよかったですと思います。

ただ選挙期間中、蓮舫さんの国籍に関する問題が報道され、皆様には大変ご心配をおかけしてしまいました。

蓮舫さんは東京都出身。父が台湾人、母が日本人です。1985年、日本の国籍法が改正され、それまで国際結婚の場合、子どもは父親の国籍しか取得できませんでしたが、両親どちらかが日本人ならば日本国籍を取得できるようになりました。17歳だった彼女は父親と同行して台湾代表処(大使館に相当)に出向き、日本国籍を取得しました。その時、併せ台湾籍を放棄したものと、本人は長らく認識していました。ところが、台湾当局に照会したところ、台湾籍がまだ残っていたことが判明し、改めて台湾の籍を

放棄する手続きを行っているところです。

蓮舫さんを応援した者として、本人の記憶の不確かさから説明に一貫性を欠き混乱を助長してしまったことをお詫び申し上げます。この点については、蓮舫さんも深く反省しておりますので、ご寛容頂きたくお願い申し上げます。

私は、野田前総理をリーダーとする議員グループである花斉会に10年前から所属しています。そして蓮舫さんも2004年の参議院議員初当選以来、花斉会メンバーです。

彼女と政治活動を共にしてきた者として、蓮舫さんが日本のために懸命に働いてきたことは、間違いないと断言します。日本人のご主人と結婚されたので、双子の19歳のお子さんも当然日本人です。だから、子どもや若者たちが、日本に生まれてよかったと思える国づくりをしたいとの強い思いが政治家・蓮舫の原点だと私は確信しています。

また、新しい幹事長には、野田佳彦前総理が就任しました。マスコミには異例の人事と報道されていますが、参議院議員の蓮舫さんにとって、自分が登壇できない衆議院の論戦で、安倍総理の不誠実な国会答弁に最も対抗できるのは野田氏と判断されたのだと推測します。

9月26日スタートの臨時国会。まさに蓮舫新体制の下、民進党にとって新たな出発です。蓮舫代表は、子育てや教育、雇用や介護の「自己責任論」で苦しむ人に、社会が手を差し伸べる仕組みを作ることによって、国民の安心→消費拡大→景気回復へとつながる「安心の好循環社会」を訴えています。これはいわばアベノミクスの対案です。



この政策が、アベノミクスと対比され、国民への理解が進めば、我々民進党が何でも反対の無責任な政党とのイメージは払拭されるはずで
す。蓮舫代表、野田幹事長らの国会での論戦に期待したいと思います。そして、私も地元で民進党の一員として積極的に活動して参ります。